

発表会参加
無料
(交流会1000円)

大阪府立大学と和歌山大学の工学系研究者が、それぞれの分野における
イノベティブな、世界最先端の研究シーズをご紹介します。
これからの日本の産業にとって必要不可欠な技術の芽がその中にあるはず。
科学技術動向を知る為にも、是非ご参加ください。

第8回 工学研究シーズ 合同発表会



和歌山大学・大阪府立大学

2019年12月9日(月)14:00~18:30

大阪府立大学i-siteなんば2階C1・C2 [定員100名]

(交流会は2階A1・A2)

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル2階・3階 Tel 06-7656-0441 (代表)

申込方法

お名前、所属、電話番号、メールアドレス、交流会参加の有無をご記入のうえ、FAX、E-mail、あるいは郵送にてお知らせください。

また、ウェブフォームからのお申込みはこちらからお願いします。

⇒ <http://liaison-osakafu-u.jp/form>

申込先

〒599-8531 堺市中区学園町 1-1

大阪府立大学教育推進課教育研究支援室

工学域・工学研究科支援グループ

TEL: 072-254-9201 FAX: 072-254-9903

E-mail: seeds2019@ml.osakafu-u.ac.jp

申込締切

2019年

11月22日(金)



南海電鉄なんば駅、南海線東側の道を南へ約800m、徒歩約12分

地御堂筋線なんば駅5号出口、南へ約1,000m、徒歩約15分

地下鉄御堂筋線・四つ橋線 大国町駅1番出口、東へ約450m、徒歩約7分

地下鉄堺筋線 恵美須町駅 1-B出口、西へ約450m、徒歩約7分

南海電鉄高野線今宮戎駅、北へ約420m、徒歩約6分



合同発表会 (会場は2階C1・C2)

● Program ●

14:00 開会挨拶 大阪府立大学工学研究科長 森本 茂雄

第1部 大阪府立大学

司 会 大阪府立大学副工学研究科長

新井 隆景

① 14:05	グリーンマテリアルの湿熱電気弾性場研究	機械工学分野	准教授	石原 正行
② 14:13	熱線流速計による濃度・質量流束同時計測システムの開発と超音速乱流混合場の解明	航空宇宙工学分野	准教授	坂上 昇史
③ 14:21	希土類ボンド磁石を用いたIPMSMにおける耐減磁構造の検討	電気情報システム工学分野	准教授	真田 雅之
④ 14:29	Deep RNNとAttention機構を用いた評判分析	知能情報工学分野	助 教	岡田 真
⑤ 14:37	有機ポロン錯体を用いた長波長・高強度発光材料の創成	応用化学分野	助 教	太田 英輔
⑥ 14:45	熱電材料薄膜の量子型赤外線センサー応用	量子放射線工学分野	准教授	津久井茂樹
⑦ 14:53	光渦誘起スピントロニクス理論の構築	電子物理工学分野	准教授	余越 伸彦
⑧ 15:01	酵母による有用物質生産を指向した遺伝子発現量の最適化	化学工学分野	准教授	山田 亮祐
⑨ 15:09	核融合炉ダイバータ候補材料評価のための、微小試験片による熱物性評価システムの構築	量子放射線工学分野	准教授	秋吉 優史

第2部 和歌山大学

司 会 和歌山大学システム工学部学部長補佐

坂間 千秋

① 15:30	土壌雨量指数を用いた豪雨による土砂災害の誘因分析	コミュニケーション科学クラスタ	教 授	江種 伸之
② 15:38	視覚的な情報提示による初対面者を対象としたコミュニケーション支援	コミュニケーション科学クラスタ	助 教	伊藤 淳子
③ 15:46	高頻度河川水質観測による栄養塩流出メカニズム解明のための基礎的検討	コミュニケーション科学クラスタ	助 教	田内 裕人
④ 15:54	深層学習を用いた2次元スキャンデータに基づく環境地図生成と自己位置推定法	先進情報処理メカトロニクスクラスタ	教 授	中村 恭之
⑤ 16:02	自営系無線LAN保護のための仮想専用チャンネル構築技術	知能科学クラスタ	教 授	宮本 伸一
⑥ 16:10	自動発注問題を題材とした実践的情報技術人材育成	デザイン科学クラスタ	准教授	福安 直樹
⑦ 16:18	高次近似を用いた高精度単一露光強度輸送位相イメージング	物理工学クラスタ	助 教	最田 裕介
⑧ 16:26	生体適合性化合物を感応膜材料とするイオンセンサーの開発	ナノマテリアルクラスタ	教 授	矢嶋 摂子

ポスター発表・交流会 (会場は2階A1・A2)

16:50 交流会 挨拶: 和歌山大学大学院システム工学研究科長 宗森 純

交流会 乾杯: 和歌山大学産学連携イノベーションセンター長 恵下 隆

18:30 閉会の挨拶 大阪府立大学副工学研究科長 新井 隆景